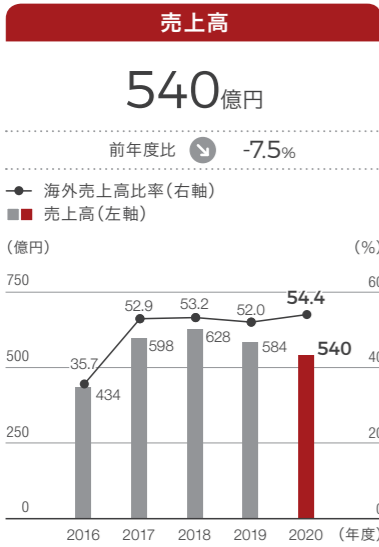
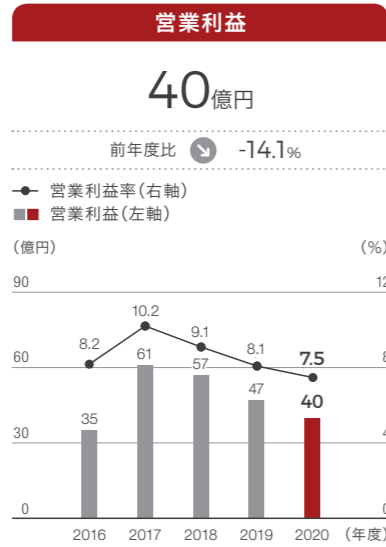


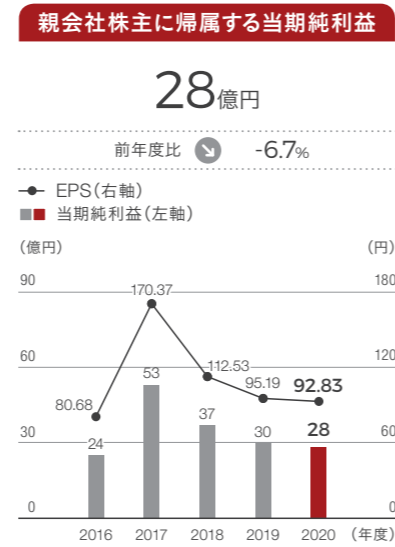
財務データ 連結



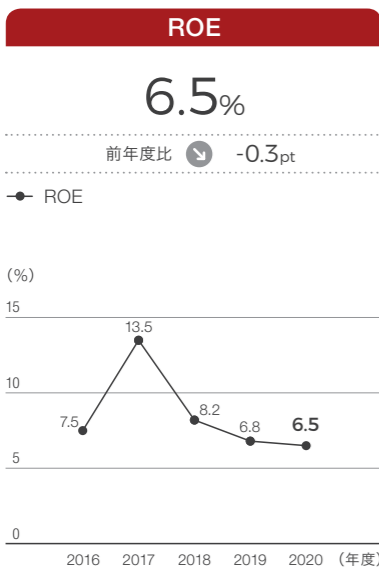
新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、中国を除く各地域で、システム以外の各製品群の売上が減少しました。海外売上高比率は、54.4%となりました。



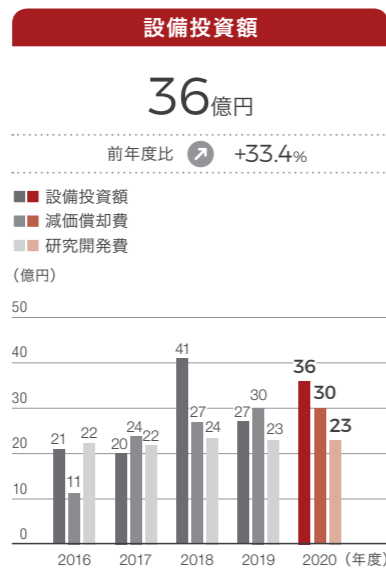
グローバルで販売管理費の削減を推進したものの、スイッチ事業など主力製品群の売上が減少したことなどから、営業利益率は7.5%となりました。



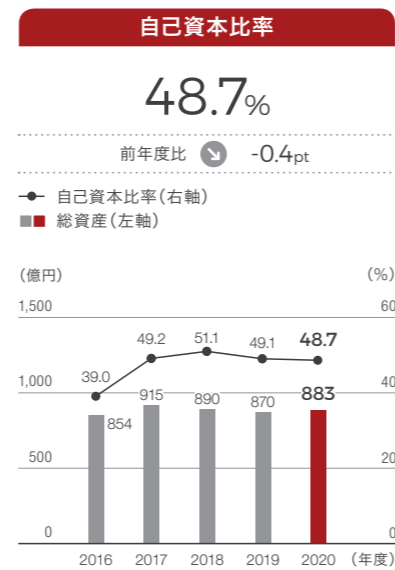
主に営業利益が減少したことにより、当期純利益も減少しました。



厳しい事業環境の影響により、当期純利益が減少したことなどから、ROEは6.5%となりました。



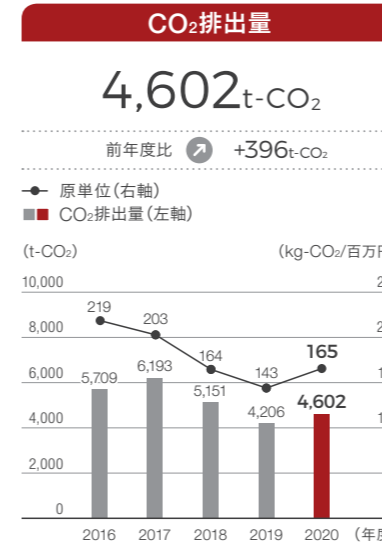
国内外の子会社における工場の新規建設、移転などにより、設備投資額は前年度比で増加しました。



APEM社を買収した2016年度に自己資本比率が40%を下回ったものの、その後は50%前後で推移しています。

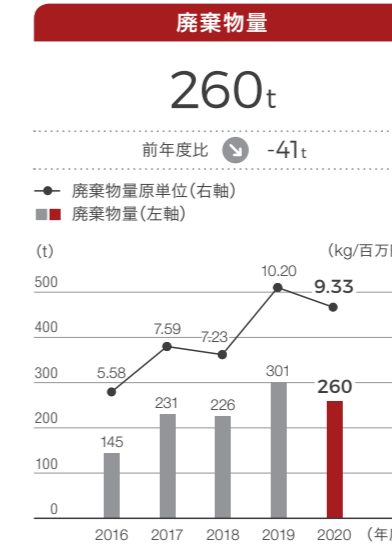
非財務データ IDEC単体

※原単位算出方法の見直し・変更を行い、過年度データを修正しました

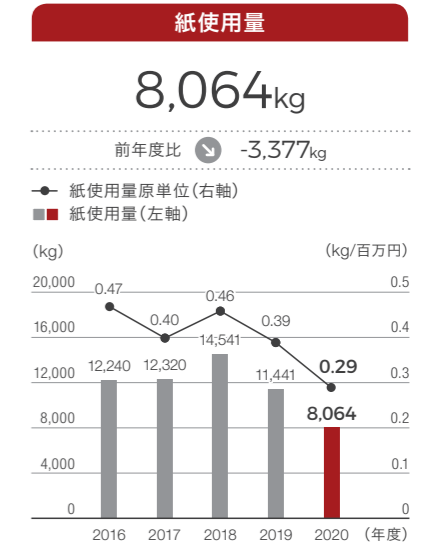


スコープ3(サプライチェーン全体のCO<sub>2</sub>排出量)の算定基準を策定し、国内グループ会社を含めて2021年度から四半期ごとにデータを集計予定です。集計データは効果的なCO<sub>2</sub>削減施策検討のために活用します。

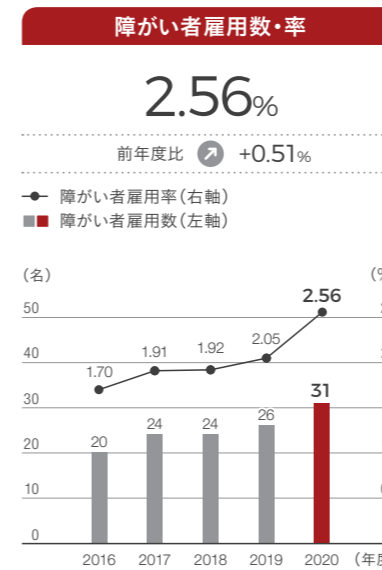
※2019年度のCO<sub>2</sub>排出係数を変更し、CO<sub>2</sub>排出量を修正しました。



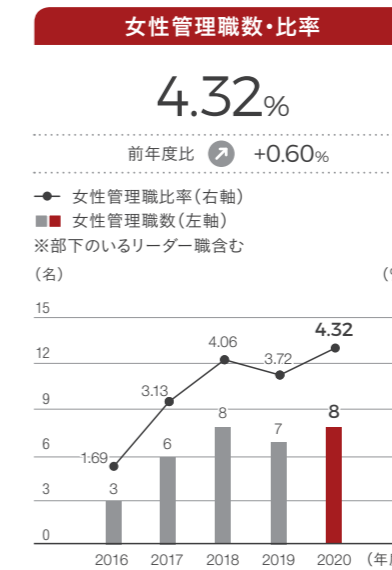
廃プラスチック削減のため、自社リサイクルを強化し、リサイクルできるものの精査を行いリサイクル率向上を図っています。本社や国内主要事業所では社内自販機でのPETボトル飲料の販売停止を継続しています。



ペーパーレス推進のため、紙での決裁申請を廃止し、電子印で申請・承認が行えるようにしました。アSEMBルセンターでは紙の作業指示書を書き換え可能なカードに変更したことで、紙や保管スペースの節約につながっています。



職場環境や適性を確認した上で働いていただけるよう、職場体験やトライアル雇用の機会を設けています。外部のジョブコーチ支援事業を利用し、本人と関係者が集まり話し合う場を毎月持つなど、職場適応支援も行っています。



女性活躍推進のため、次世代幹部候補に女性社員を選抜し、人材育成に取り組んでいます。2021年度は女性社員向けに管理職養成プログラムを実施予定です。2025年度までに女性管理職比率10%を目指しています。



リスク低減のため、生産拠点で設備・作業のリスクアセスメントや、社員による「気付き報告」を実施しています。滝野事業所では外国人技能実習生向けに緊急避難指示や作業手順書をベトナム語に翻訳し活用しています。